

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして現行試薬の販売中止に伴い、試薬を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。
敬具

記

■対象項目/変更内容

頁	項目 コード	検査項目名	変更内容	新	旧
72	3386	梅毒定性 RPR法(RPR/QL)	検査方法	凝集反応 [エーディア]	カオリン凝集反応 [LSIメディエンス]
	3390	梅毒定量 RPR法(RPR/QN)	検査方法	凝集反応 [エーディア]	カオリン凝集反応 [LSIメディエンス]

※その他の検査要項に変更はございません。
※新旧二法の相関は裏面をご参照下さい。

■変更期日

- 2016年6月30日(木)受付日分より

以上

■新旧二法の相関

●梅毒定性 RPR 法

測定回数	新試薬		旧試薬	
	陽性血清	陰性血清	陽性血清	陰性血清
1	陽性(2+)	陰性(-)	陽性(2+)	陰性(-)
2	陽性(2+)	陰性(-)	陽性(2+)	陰性(-)
3	陽性(2+)	陰性(-)	陽性(2+)	陰性(-)
4	陽性(2+)	陰性(-)	陽性(2+)	陰性(-)
5	陽性(2+)	陰性(-)	陽性(2+)	陰性(-)

●梅毒定量 RPR 法

測定回数	新試薬				旧試薬			
	2倍	4倍	8倍	16倍	2倍	4倍	8倍	16倍
1	(+)	(+)	(+)	(-)	(+)	(+)	(-)	(-)
2	(+)	(+)	(±)	(-)	(+)	(+)	(-)	(-)
3	(+)	(+)	(+)	(-)	(+)	(+)	(±)	(-)
4	(+)	(+)	(+)	(-)	(+)	(+)	(-)	(-)
5	(+)	(+)	(±)	(-)	(+)	(+)	(-)	(-)
6	(+)	(+)	(+)	(-)	(+)	(+)	(-)	(-)
7	(+)	(+)	(+)	(-)	(+)	(+)	(-)	(-)
8	(+)	(+)	(+)	(-)	(+)	(+)	(±)	(-)
9	(+)	(+)	(±)	(-)	(+)	(+)	(-)	(-)
10	(+)	(+)	(±)	(-)	(+)	(+)	(-)	(-)

※試料は陰性血清、陽性血清ともにプール血清を使用。

※梅毒定量 RPR 法における新旧試薬の差は、血清と抗原の比率の差によるものと考えられます。

新試薬: 血清 50 μ L、抗原 20 μ L

旧試薬: 血清 60 μ L、抗原 20 μ L

(北九州衛生検査研究所 検討データ)